



# OLIVE ニュース 2020年8月号

## 月刊紙

9月の予定 4日 工賃支給 15日 理事会

### 下半期個別支援計画の送付／インフルエンザはお早めに

先日の8月10日に一斉送付のプリントでもお知らせしましたが、新型コロナウイルス感染症予防対応の為、下半期の個別支援計画作成に際して、基本的に面談は行わない方向です。皆様へは9月中旬頃より随時、計画書をお渡しいたします。確認、印鑑の上ご返送を宜しくお願いします。

※インフルエンザ予防接種の申し込みが今回の配布物に同封されております。そうまクリニックの先生より、発熱をした場合、インフルエンザなのか新型コロナウイルスによる発熱なのか判別は難しく、病状も重くなる可能性があるとのこと。事業所でもご自宅でも構いませんので、伝染した場合に少しでも病状を軽く抑えるためにも、今回の予防接種はお受けすることをお勧めします。

サービス管理責任者 坂井 達雄

### 給食の提供を再開しました

8月3日より、給食が再開しました。保護者の皆様には、6月、7月とお弁当持参にご協力賜り、ありがとうございますでした。



### KAKA'S FACTORY ほっこりかぼちゃ完売!

KAKA'S FACTORYの皆さんが丹精込めて育てた、「ほっこりかぼちゃ」を数量限定で販売いたしました。お買い上げいただいた皆様、ありがとうございます。

即完売!



### 避難について、話してみよう

管理者 奥村 和子

台風シーズンの到来です。「ここ数年、「数十年に一度の〇〇」などと言う言葉を幾度となく聞くようになりました。昨年は、いわき市も未曾有の災害に見舞われました。地球環境が変わり、気温の変化がもたらす気象現象では…などとも言われているようです。

今まではあまり聞くことのなかった、「線状降水帯」の場所で次々と雲が湧き、同じ場所に大量の雨が降る。私たちは、どのようにその災害から逃れれば良いのか。そのためには、普段から避難場所までの経路を歩いて危険箇所等を知っておくことや、非常時に持ち出すものをきちんと一つにまとめておくなどの用意をしておくことです。それに今回からは、体温計、マスク、消毒用ティッシュ、消毒液等の新型コロナウイルス感染症防止の物品が加わります。また、避難場所でもソーシャルディスタンスが必要とのことで、避難生活がとて大変になりそうです。自分たちなりの避難先を考えることも必要になるかもしれません。家族で普段から非常時の避難先のことを話し合ったり、避難経路を確認したりすることが大切になります。みんなで注意喚起をしながら、災害の季節を乗り越えましょう。

### 寄付、物品寄贈の皆様

白鷺 満喜子 様、根本 フク子 様、長谷川 雅子 様、石井 マサ子 様、渡辺 忠行 様、曳地 令子 様、諸橋 鑑一郎 様  
(順不同) ありがとうございます。